

設計基準強度100N/mm²を超える超高強度コンクリートに!

超高強度コンクリート用高性能減水剤

チューポールSSP-104



超高強度コンクリート用高性能減水剤

チューポールSSP-104

チューポールSSP-104は、従来の高性能AE減水剤よりも優れたセメント分散性能を有し、極めて水結合材比の小さい超高強度コンクリートの粘性低減と流動性保持に優れた新しい高性能減水剤です。

チューポールSSP-104を使用することにより、設計基準強度100N/mm²を超える超高強度コンクリートの製造が可能です。

特長

- 優れたセメント分散性能により、低水結合材比領域（特に25%以下）で流動性に優れた低粘性の超高強度コンクリートが得られます。
- 流動性保持性能に優れ、良好なワーカビリティを長時間保持できます。
- 凝結遅延性が小さいので初期強度の発現が良好です。
- 鉄筋や鋼材等の発錆の原因となる塩化物を含みません。

主成分・物性

種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)
高性能減水剤（I種）	ポリカルボン酸系化合物	淡黄色～褐色液状	1.05～1.13

使用量・使用方法

- チューポールSSP-104の標準的な使用量は、結合材質量に対して1～6%です。目標の性能が得られるように試し練りにて最適使用量を決定してください。
- チューポールSSP-104の固形分量は30%です。コンクリートの練混ぜ時に、チューポールSSP-104に含まれる水分（70%）を単位水量の一部としてご使用ください。
- NON-AEコンクリートとする場合には、消泡剤AFK-2をチューポールSSP-104の使用量に対して0.1～0.5%の範囲を目安に別添加してご使用ください。

JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」による試験結果(例)

項目			高性能減水剤 (I種)	
			JIS A 6204 による規定値	試験値
フレッシュ コンクリート	減水率(%)		12以上	13
	凝結時間の差 (分)	始 発	+90以下	±0
		終 結	+90以下	-5
硬化 コンクリート	圧縮強度比 (%)	材齢 7日	115以上	128
		材齢 28日	110以上	120
	長さ変化比(%)		110以下	96
塩化物イオン(Cl ⁻)量(kg/m ³)			0.02以下	0.00
全アルカリ量(kg/m ³)			0.30以下	0.06

コンクリート試験結果 (例)

使用材料

セメント：シリカフェームプレミックスセメント 密度=3.08g/cm³
 細骨材：陸砂 表乾密度=2.58g/cm³
 粗骨材：砕石2005A 表乾密度=2.68g/cm³

配(調)合

水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	目標スランプフロー (cm)	目標空気量 (%)	単位量(kg/m ³)			
				水	セメント	細骨材	粗骨材
20	46.2	70	2以下	150	750	704	852
17	42.0	70	2以下	150	883	593	852
14	34.7	70	2以下	150	1072	436	852

試験結果

水セメント比 (%)	SSP-104 (C×%)	スランプフロー (cm)	空気量 (%)	コンクリート 温度(°C)	圧縮強度(N/mm ²)		
					7日	28日	91日
20	1.50	71.0	1.4	20	93.6	146	162
17	1.90	72.0	1.2	20	105	148	164
14	2.50	72.0	1.3	20	114	151	166



使用上の注意事項

- ・ 混和剤の使用量は、所定のコンクリートが得られるよう試し練りにより決定してください。
- ・ 使用量を誤って使用した場合、適正なコンクリートが得られない場合があります。
- ・ 銘柄や主成分の異なる混和剤の混用および併用は避けてください。
- ・ 連行空気量の調整は、当社の空気量調整剤を使用し、所要の空気量に調整してください。

取り扱い上の注意事項

- ・ 取り扱い時には、保護メガネ、保護手袋等、保護具を着用してください。
- ・ 目に入った場合は、清澄な水でよく洗浄した後、医師の手当てを受けてください。
- ・ 万一誤飲した場合には胃の内容物を吐かせ、ただちに医師の手当てを受けてください。
- ・ 作業後は、手指や製品に触れた部分を水でよく洗浄してください。
- ・ 詳細な内容が必要な場合は、当社の安全データシート (SDS) をご覧ください。

荷 姿

バルク

竹本油脂株式会社

[URL] <https://www.takemoto.co.jp>
[E-mail] chupol@tkc.takemoto.co.jp

本社・研究所

〒443-8611 愛知県蒲郡市港町2-5
TEL.0533-68-2118 FAX.0533-68-1339

東京営業所

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-20-5 S-GATE八丁堀3F
TEL.03-3553-6912 FAX.03-3553-6920

大阪営業所

〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町4-5-20
住宅金融支援機構・矢野ビル9F
TEL.06-6243-3306 FAX.06-6243-3347

九州営業所

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-8-10 東福第三ビル2F
TEL.092-431-4355 FAX.092-473-8605

- 「チューボール」,「チューボールSSP」は竹本油脂株式会社の登録商標です。
- このカタログに記載の商品はことわりなく仕様や取り扱いを変更する場合があります。
- ここに記載された事項は、弊社での標準的な試験に基づくデータであり、現場での多岐にわたる条件下での性能を保証するものではありません。

販売会社